

# 「ChangeLogメモによる自分データベースの構築」

山下達雄 (ヤフー株式会社)

**情** 報管理の基本は日々の行動の記録とその活用だと思っています。自分自身のデータを管理し、それをうまく活用する、つまり自分についてのデータベースを持つということが情報整理術の第一歩だと思います。

この「自分データベース」活用のポイントはやはり検索です。その点で、紙媒体よりも電子メモが適しています。電子メモのツールは多種多様なものがありますが、私が長年使っているのが、ChangeLog というフォーマットに一切合財記録していくという「ChangeLog メモ」<sup>1)</sup> です。日付+内容という単純な日誌形式です。以下に例を挙げます。

2003-07-30 YAMASHITA Tatsuo <yto@nais.to>

\*update: 「100円ショップで買って良かったもの」を更新。二品追加。  
<<http://nais.to/~yto/doc/zb/0014.html>>

\*サーバ作業: aaa.conf を変更。使用スクリプト: ~/work/conv/a2a.pl

\*出張: 神保町。往復 1100円。帰社後出張申請。報告書作成 C:/doc/030730-rep.doc

2003-07-29 YAMASHITA Tatsuo <yto@nais.to>

\* レンタルサーバ: 復旧しました!

\* Perl Tips:  
pack と hex について。  
<[http://www.mikeneko.ne.jp/~lab/perl/numerical\\_transform/](http://www.mikeneko.ne.jp/~lab/perl/numerical_transform/)>

によると、一般的に使われている

```
> s/([0-9A-Fa-f][0-9A-Fa-f])/pack("C", hex($1))/eg;
```

よりも

```
> s/([0-9A-Fa-f][0-9A-Fa-f])/pack("H2", $1)/eg;
```

の方が速い。かかる時間が前者は後者の 1.6 倍くらいようだ。

## ChangeLog メモとは

ChangeLog はソフトウェア開発の履歴を記録するために伝統的に使われてきたファイルで、ソフトウェアの変更箇所とその日付をファイル上部へ追加していくという単純な方式です。日付とアイテム(変更箇所)という構成要素を持つため、ソフトウェア開発だけでなく一般的な日誌として利用することができ、これを「ChangeLog メモ」と読んでいます。以下、いくつか特徴を説明します。

### • 使い回しがきくプレインテキスト:

記録というものは長期的なものですから、インフラの変化に影響されないように気を付けなければなりません。その点、ChangeLog ファイルは専用アプリケーションに依存しない、単なるプレインテキストなので、将来にわたって安心して使い続けることができます。

### • 1つのファイルにすべての情報を記録:

ChangeLog メモは単純に 1つの ChangeLog ファイルに情報を記録していきます。これにより「このファイルさえ見れば(検索すれば)すべて解決」という望ましい状況が生まれます。いわゆる「ポケット 1つ原則」です。

また、1ファイルなのでバックアップ、リストアも簡単です。

#### • Emacsとの親和性:

ChangeLog は歴史的経緯から、Emacs との親和性が高くなっています。たとえば、Emacs 上で「C-x 4 a」というコマンドを実行すると、ChangeLog に日付が挿入され、すぐにメモできる状態になります。「C-s」によるインクリメンタル検索、「M-x occur」による行単位検索により、情報の取り出し(=活用)も容易です。なお、Windows の標準ソフト「メモ帳」には日誌として使うための機能があります。F5 キーで現在日時をカーソル位置に挿入することができますし、ファイルの先頭行に「.LOG」と書いておけばファイルを開くたびに現在日時が自動的に挿入されます。Emacs を使わなくても、これらを用いて ChangeLog 的に電子メモを蓄積していくことができます。

#### 何をメモするか

では、電子メモ、電子日誌である「ChangeLog メモ」に具体的に何を記録していけばよいのでしょうか？ 私は、自分の行動に関することであとで参照することが少しでもありそうなことならすべてメモしています。私がメモし続けている項目の一部を挙げます<sup>2), 3)</sup>。

- インストールや設定のメモ：全部消えてもこのメモを見れば再開できる。
- バックアップのメモ：バックアップをどこに、どういう形式でしたかのメモ。
- 実行したコマンドの記録：実験スクリプトを引数ごとに記録。実行順序や、実行にかかった時間なども。
- 登録している Web サービスのユーザ名やパスワード(パスワードの直書きが嫌なときは「小学校の時の近所の友達の名前+飼っていた犬の名前」などリマインダ的に)。
- 生活関連のメモ：家計簿、買物ログ、購入希望品メモ、食事、飲食店、確定申告、etc.
- プライベート情報：誕生日、住所、電話番号、etc.

手続き関連のこと細かなメモは1年後にそのありがたみが実感できます。翌年は簡単なファイル内検索ですぐにその手順を参照できます。「毎年やり方を忘れてしまいいちから調べなおす」ということがなくなり、精神衛生上非常に好ましいです。

また私は普段、紙ベースのメモ帳を愛用していますが、

メモ内容は PC に向かったときに ChangeLog へ即座に転記しています。ChangeLog メモがあらゆる情報を蓄積する場所となっています。

#### ChangeLogメモの一部をBlogとして公開

ChangeLog には時系列でメモが蓄積されていくので、Web で公開すれば Blog として通用します。私は、chalow というツールで ChangeLog メモを Blog として公開しています。chalow は ChangeLog ファイルを Blog の構成要素となる HTML ファイル群に変換するツールです<sup>2), 3)</sup>。もちろん公開できないプライベート情報は、Blog 記事として出力しないように設定できます。これにより、公開情報とプライベート情報を1つの ChangeLog で扱うことができ、ChangeLog を「自分データベース」として機能させることに支障をきたしません。

#### 電子メモはシンプルであるべき

以上、簡単ではありますが私が活用している電子メモ「ChangeLog メモ」について解説しました。私は2000年から ChangeLog メモを使っており、現在ファイルサイズは4メガバイトほどになっています。私にとっての「世界で1番重要なファイル」です。

情報管理・整理のためのツールは機能を盛り込むよりも、使いまわしがきくシンプルなものが良いと思っています。特にストック型の情報は、活用されるのが何年も先になることも多々あるので、普遍で手堅いシンプルなフォーマット、システムで蓄積していくのが安心でしょう。

なお、ChangeLog メモについてより詳しい記事を「Yahoo! 検索 スタッフブログ」<sup>4)</sup>にて掲載予定です。あわせてご覧いただくと幸いです。

#### 参考文献

- 1) 高林 哲, 横着プログラミング (1) Unix のメモ技術, UNIX MAGAZINE, Vol.17, No.1, pp.117-125 (2002).  
<http://namazu.org/~satoru/unimag/1/>
- 2) 山下達雄: chalow を用いた ChangeLog 電子メモ術の極意, UNIXUSER, Vol.13, No.8, pp.54-61 (Aug. 2004).
- 3) 宮川達彦, 伊藤直也: Blog Hacks, オライリージャパン, pp.445-448 (2004).
- 4) Yahoo! 検索 スタッフブログ, <http://blogs.yahoo.co.jp/yjsearchblog> (平成18年2月15日受付)